

政務調査費の全面公開

費用弁償の廃止へ

着実に前進

広島市議会

「**使途基準等検討会議**」を設置 — 議会改革の具体化へ動き出す

■ 6月定例会での条例改正めざす

広島市議会は5月23日の各派幹事長会議で「政務調査費使途基準等検討会議」の設置を決めました。

同会議で使途基準と公開基準の案をとりまとめ、幹事長会議で確認されれば、6月定例会で条例改正案が議員提案されます。

■ 市民が注目しているのに「非公開」?

日本共産党の中森辰一幹事長は23日の会議で「市民が注目している問題」だと強調し、検討会議の公開を主張しましたが、公開に否定的な意見が多く非公開となりました。

日本共産党は自主的に 全面公開しています

日本共産党は「議会改革」を議会に働きかけるとともに、自らも政務調査費の使途をホームページで全面公開し、費用弁償も昨年6月から受け取りを拒否しています。

5月臨時会では各会派に「議会改革」を改めて申し入れ、議長選挙では「議会改革」を進める立場を表明した藤田博之議長（市民市政クラブ）を推しました。

日本共産党は引き続き公約実現に全力を尽くします。

日本共産党の所属委員会が決まりました

公約実現に全力を尽くします



皆川けいし(中区)

総務委員会



村上あつ子(東区)

建設委員会



中原ひろみ(南区)

文教委員会



中森辰一(西区)

厚生委員会



藤井とし子(安佐南区)

経済環境委員会
副委員長

日本共産党
広島市議団ニュース

2007年6月号外

発行 日本共産党広島市会議員団
広島市中区国泰寺町1-6-34

TEL 082-244-0844
FAX 082-244-1567



今年「定率減税」全廃 ⇒ この2年間で

所得税25%^{アップ} 住民税17%^{アップ}



あんまりです!

住民税 6月 大增税

「負担は変わらない」と政府は言いますが、
今年には1.7兆円の大増税です!!

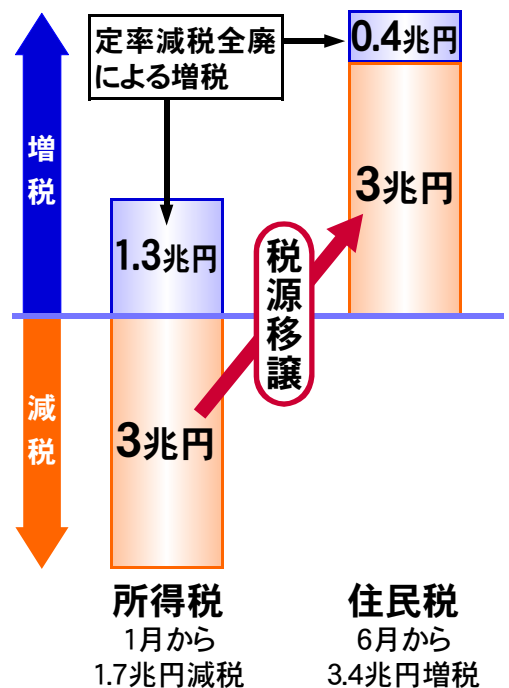
6月からの住民税増税を前に、政府は「負担は基本的に変わりません」と宣伝していますが、それは「税源移譲」だけの話です。

今年は、昨年半分に縮小された定率減税(*)が全廃され、年1兆7千億円もの大增税に。この2年間で所得税は25%、住民税は17%もアップとなります。

広島市では定率減税全廃により、この2年間で約50万人に50億円もの増税がのしかかります。しかも、広島市の場合、住民税の増税が国保料にも連動します。

※2005年まで所得税の20%、住民税(所得割)の15%を減税

＝ ぜひ、ご意見をお寄せください ＝



「住民税の負担軽減」「国保料への連動中止」を 6月議会で要求します

日本共産党広島市議団

ゆるせません

大もうけの 大企業には大減税

政府は、庶民には1兆7千億円もの増税をおしつける一方、大企業・大金持ちには1兆7千億円の減税(今年度予算)。こんな逆立ち財政はゆるせません。

ゆるせません

参院選後に 消費税アップへ準備

安倍首相は、夏の参院選が終わった後に消費税アップの準備を進める構えです。選挙で「増税隠し」にひた走り、国民をあざむくことはゆるされません。

「格差是正」言っても 民主・社民は条例に賛成

民主・社民は「格差是正」と言いながら市議会では増税条例に賛成。日本共産党は、庶民増税にキッパリ反対し、一貫して悪政に立ち向かっています。